



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 バークレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6193 URL <https://www.vx-holdings.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 黒田 勝 TEL 03-3578-5300  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,692	△1.6	371	△35.6	454	△8.7	202	△68.1
2023年3月期	6,798	9.2	576	10.8	497	△8.5	635	74.6

(注) 包括利益 2024年3月期 211百万円 (△52.9%) 2023年3月期 449百万円 (△21.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	69.43	68.44	12.2	13.0	5.5
2023年3月期	217.74	214.51	46.5	15.8	8.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,524	1,752	48.7	597.29
2023年3月期	3,444	1,623	46.4	546.81

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,717百万円 2023年3月期 1,599百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	399	△477	△107	1,155
2023年3月期	443	467	137	1,340

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	ー	0.00	ー	15.00	15.00	43	6.9	3.2
2025年3月期(予想)	ー	0.00	ー	15.00	15.00	43	21.6	2.6
							17.3	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	△18.5	100	△31.8	95	△41.9	70	△36.4	24.35
通期	7,050	5.3	422	13.7	420	△7.5	270	33.1	93.92

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	2,989,753株	2023年3月期	2,989,753株
2024年3月期	114,829株	2023年3月期	64,729株
2024年3月期	2,921,104株	2023年3月期	2,920,331株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	460	8.2	127	△34.7	423	122.0	266	△40.2
2023年3月期	425	41.7	195	127.5	190	23.0	445	23.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	91.29	89.99
2023年3月期	152.61	150.34

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年3月期	2,131	72.5	1,579	72.5			537.13	
2023年3月期	1,956	69.7	1,386	69.7			465.84	

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,544百万円 2023年3月期 1,362百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

前事業年度比で経常利益についての主な変動要因は、当社の出資する投資事業組合が保有する株式（出資）の運用損益によるものであります。また、当期純利益の主な変動要因は、前事業年度で投資有価証券売却益が発生していた事によるものであります。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、決算説明会を開催する予定です。決算説明会（動画）及び決算説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、個人消費や設備投資が持ち直しつつある中、緩やかな回復が続くことが期待されています。一方で、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスク、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に注意が必要と思われます。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティングはCRMをビジネスのドメインに、タイムインターメディアはWeb、文教・教育、AIなどをビジネスのフィールドとして、当社グループの持つコンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用したトータルな支援を継続して行ってきました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は6,692,228千円（前連結会計年度比1.6%減）、営業利益は371,049千円（前連結会計年度比35.6%減）、経常利益は454,283千円（前連結会計年度比8.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は202,804千円（前連結会計年度比68.1%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

IT&コンサルティング事業は、引き続き大型コンサル案件が堅調に推移し増収となる一方、前連結会計年度より開発に手数を要している案件で見込まれる損失を計上しておりましたが、当該案件は当期中に完了した結果、前年同期比で微増益となりました。

この結果、売上高は4,089,681千円（前連結会計年度比4.0%増）、セグメント利益は796,490千円（同0.0%増）となりました。

アウトソーシング事業は、新型コロナウイルス感染症の特需に伴う案件が収束する影響を代替えとなる新規案件の受注で補うことが出来ず、既存案件は堅調に推移するものの減収減益となりました。

この結果、売上高は2,602,547千円（前連結会計年度比9.2%減）、セグメント利益は517,435千円（同22.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末より79,576千円増加し、3,524,140千円となりました。これは主に、資本業務提携による投資有価証券の取得等により、投資有価証券が343,970千円増加する一方で、現金及び預金が185,161千円減少したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が136,037千円減少したこと等によるものであります。

##### (負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末より49,875千円減少し、1,771,490千円となりました。これは主に、短期借入金が40,000千円、預り金が36,433千円増加した一方、買掛金が32,515千円、未払法人税等が64,115千円、長期借入金が72,720千円減少したこと等によるものであります。

##### (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、利益剰余金が158,928千円増加した一方、自己株式の取得により50,000千円減少したこと等により、前連結会計年度末より129,451千円増加し純資産は1,752,650千円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ185,161千円減少し、期末残高は1,155,789千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、399,917千円（前連結会計年度は443,764千円の収入）であります。これは主に、税金等調整前当期純利益344,351千円、減価償却費100,947千円、売上債権の減少額136,037千円による資金の増加があった一方、法人税等の支払額240,270千円の資金の減少があったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、477,334千円（前連結会計年度は467,125千円の収入）であります。これは主に、投資有価証券の取得による支出313,021千円、無形固定資産の取得による支出162,236千円があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、107,744千円（前連結会計年度は137,486千円の収入）であります。これは主に、短期借入金の純増額40,000千円による収入があった一方、長期借入金の返済による支出51,360千円、自己株式の取得による支出50,000千円、配当金の支払額43,778千円があったこと等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続きいわゆるストックビジネスへの重心移動を心掛けながら、成長基盤の確立を目指して、積極的に新規案件の受注に注力してまいります。既存のお客様企業に対しては、単価アップの交渉を地道に行い、利益率改善を目指してまいります。また、海外情勢の不安定な状況が長期化する懸念等から、国内外の景気は不透明な状況が続くことが予想され、お客様企業の動向にも細心の注意を図りつつ業務拡大を目指してまいります。

このような環境の中、翌連結会計年度（2024年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高7,050百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益422百万円（同13.7%増）、経常利益420百万円（同7.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益270百万円（同33.1%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であること、また国内の同業他社との比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,340,951	1,155,789
受取手形、売掛金及び契約資産	1,214,620	1,078,582
仕掛品	3,510	2,568
前払費用	96,343	99,122
その他	39,485	85,803
貸倒引当金	△21,952	—
流動資産合計	2,672,959	2,421,866
固定資産		
有形固定資産		
建物	156,889	154,845
車両運搬具	20,633	20,633
工具、器具及び備品	212,895	218,204
リース資産	10,044	10,044
建設仮勘定	—	1,000
減価償却累計額	△311,280	△333,822
有形固定資産合計	89,182	70,905
無形固定資産		
ソフトウェア	98,585	145,032
ソフトウェア仮勘定	107,030	99,170
電話加入権	3,820	3,820
無形固定資産合計	209,437	248,024
投資その他の資産		
投資有価証券	193,374	537,345
関係会社株式	4,667	4,666
敷金及び保証金	120,128	112,489
保険積立金	20,793	21,092
繰延税金資産	122,656	103,737
その他	11,365	8,926
貸倒引当金	—	△4,914
投資その他の資産合計	472,985	783,344
固定資産合計	771,604	1,102,273
資産合計	3,444,564	3,524,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	162,515	129,999
短期借入金	360,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	54,920	76,280
未払金	230,870	249,102
未払費用	52,573	62,220
リース債務	1,807	903
未払法人税等	100,625	36,510
未払消費税等	94,064	85,842
未払事業所税	6,026	6,025
前受金	92,953	102,615
預り金	78,261	114,694
賞与引当金	194,710	180,978
受注損失引当金	18,402	8,598
その他	571	—
流動負債合計	1,448,302	1,453,769
固定負債		
長期借入金	360,080	287,360
リース債務	903	—
資産除去債務	11,280	8,537
繰延税金負債	—	21,822
その他	797	—
固定負債合計	373,062	317,720
負債合計	1,821,365	1,771,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,516	610,516
資本剰余金	314,070	314,070
利益剰余金	701,401	860,330
自己株式	△49,722	△99,722
株主資本合計	1,576,267	1,685,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,155	31,956
その他の包括利益累計額合計	23,155	31,956
新株予約権	23,775	35,496
純資産合計	1,623,199	1,752,650
負債純資産合計	3,444,564	3,524,140

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	6,798,990	6,692,228
売上原価	5,044,386	5,090,024
売上総利益	1,754,604	1,602,204
販売費及び一般管理費	1,178,304	1,231,154
営業利益	576,299	371,049
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,057	128
助成金収入	6,918	6,236
投資事業組合運用益	—	78,644
その他	1,665	5,280
営業外収益合計	15,641	90,290
営業外費用		
支払利息	3,400	5,141
投資事業組合運用損	89,121	—
支払手数料	1,092	1,328
その他	794	586
営業外費用合計	94,409	7,057
経常利益	497,532	454,283
特別利益		
投資有価証券売却益	331,500	—
新株予約権戻入益	—	1,152
特別利益合計	331,500	1,152
特別損失		
減損損失	—	46,934
固定資産除却損	—	699
投資有価証券評価損	—	60,381
特別退職金	—	3,069
特別損失合計	—	111,083
税金等調整前当期純利益	829,032	344,351
法人税、住民税及び事業税	191,700	104,690
法人税等調整額	1,455	36,857
法人税等合計	193,156	141,547
当期純利益	635,876	202,804
親会社株主に帰属する当期純利益	635,876	202,804



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	635,876	202,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△186,409	8,801
その他の包括利益合計	△186,409	8,801
包括利益	449,466	211,605
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	449,466	211,605
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	603,555	307,109	65,525	△49,722	926,469	209,565	10,929	1,146,964
当期変動額								
新株の発行(新株予約権の行使)	6,961	6,961			13,922			13,922
親会社株主に帰属する当期純利益			635,876		635,876			635,876
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△186,409	12,846	△173,563
当期変動額合計	6,961	6,961	635,876	—	649,798	△186,409	12,846	476,234
当期末残高	610,516	314,070	701,401	△49,722	1,576,267	23,155	23,775	1,623,199

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	610,516	314,070	701,401	△49,722	1,576,267	23,155	23,775	1,623,199
当期変動額								
剰余金の配当			△43,875		△43,875			△43,875
親会社株主に帰属する当期純利益			202,804		202,804			202,804
自己株式の取得				△50,000	△50,000			△50,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						8,801	11,721	20,522
当期変動額合計	—	—	158,928	△50,000	108,928	8,801	11,721	129,451
当期末残高	610,516	314,070	860,330	△99,722	1,685,196	31,956	35,496	1,752,650

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	829,032	344,351
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	60,381
減価償却費	91,671	100,947
株式報酬費用	12,606	12,873
新株予約権戻入益	—	△1,152
減損損失	—	46,934
資産除去費用	393	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,320	△17,037
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,898	△13,731
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	18,402	△9,804
受取利息及び受取配当金	△7,057	△128
支払利息	3,400	5,141
支払手数料	1,092	1,328
投資事業組合運用損益 (△は益)	89,121	△78,644
投資有価証券売却損益 (△は益)	△331,500	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△991
売上債権の増減額 (△は増加)	△97,912	136,037
未収入金の増減額 (△は増加)	△15,824	14,238
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,138	942
前払費用の増減額 (△は増加)	△6,717	△2,779
仕入債務の増減額 (△は減少)	46,162	△32,515
未払金の増減額 (△は減少)	6,835	18,135
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,157	9,646
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,178	△8,221
前受金の増減額 (△は減少)	△41,233	9,661
預り金の増減額 (△は減少)	25,633	36,433
その他	12,060	14,483
小計	626,390	646,529
利息及び配当金の受取額	7,057	128
利息の支払額	△3,400	△5,141
手数料の支払額	△1,092	△1,328
法人税等の支払額	△185,190	△240,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	443,764	399,917
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19,916	△6,655
無形固定資産の取得による支出	△149,282	△162,236
投資有価証券の取得による支出	△617	△313,021
投資有価証券の売却による収入	631,500	—
投資事業組合からの分配による収入	2,502	—
関係会社株式の売却による収入	—	991
敷金及び保証金の差入による支出	△1,022	—
保険積立金の積立による支出	△299	△299
その他	4,262	3,886
投資活動によるキャッシュ・フロー	467,125	△477,334
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	180,000	40,000
長期借入金の返済による支出	△53,500	△51,360
割賦債務の返済による支出	△1,367	△797
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,807	△1,807
株式の発行による収入	13,922	—
新株予約権の発行による収入	240	—
自己株式の取得による支出	—	△50,000
配当金の支払額	—	△43,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	137,486	△107,744
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,048,377	△185,161
現金及び現金同等物の期首残高	292,573	1,340,951
現金及び現金同等物の期末残高	1,340,951	1,155,789

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会及び経営会議が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にコンサルティングサービス、CRM製品、CRM ITサービスを提供する「IT&コンサルティング事業」と、主にコンタクトセンターを中心としたアウトソーシングサービスを提供する「アウトソーシング事業」を展開しております。

当社グループは、これら「IT&コンサルティング事業」及び「アウトソーシング事業」の2つを報告セグメントとしており、事業別のセグメントから構成されております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,931,866	2,867,124	6,798,990	6,798,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,931,866	2,867,124	6,798,990	6,798,990
セグメント利益	796,098	666,774	1,462,873	1,462,873

(注) セグメント資産及びセグメント負債の金額は当社の最高経営意思決定機関において定期的に提供・使用していないため記載しておりません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,089,681	2,602,547	6,692,228	6,692,228
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,089,681	2,602,547	6,692,228	6,692,228
セグメント利益	796,490	517,435	1,313,926	1,313,926

(注) セグメント資産及びセグメント負債の金額は当社の最高経営意思決定機関において定期的に提供・使用していないため記載しておりません。

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,798,990	6,692,228
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	6,798,990	6,692,228

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,462,873	1,313,926
全社費用 (注)	△886,573	△942,876
連結財務諸表の営業利益	576,299	371,049

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高 (千円)	関連する主な報告セグメント名
アスクル株式会社	610,604	アウトソーシング事業

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高 (千円)	関連する主な報告セグメント名
アスクル株式会社	594,524	アウトソーシング事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	全社・消去	合計
減損損失	46,934	—	—	46,934

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	546.81円	597.29円
1株当たり当期純利益	217.74円	69.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	214.51円	68.44円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	635,876	202,804
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	635,876	202,804
普通株式の期中平均株式数(株)	2,920,331	2,921,104
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	44,014	42,163
(うち新株予約権(株))	44,014	42,163
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要(株)	第5回新株予約権 (新株予約権の数15,200)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。